



ぎおんばら

目指す児童像

- 健康で明るい子(たくましく)
- 進んで学ぶ子(かしこく)
- 心の豊かな子(なかよく)

笑顔いっぱいの学校(安全・学力・つながり・自己肯定感)

令和4年9月15日発行

発行者 星野 良子

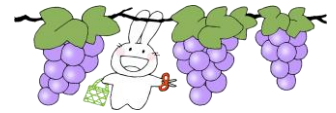


◆前期後半スタート◆

42日間の夏休みが終わり、子どもたちの明るい笑顔が学校に戻ってきました。保護者の皆様そして地域の皆様の見守りにより、子どもたちは事故や怪我もなく無事安全に夏休みを過ごせました。全員元気に9月からの学校生活をスタートできたことを何より嬉しく思います。

9月は前期のまとめの時期です。今やらねばならないことのやり残しがないようにしていきます。

感染症対策・体調管理にご協力をお願いします。



3年生 かんぴょうむき体験 7月15日(金)

3年生が、社会科の授業でかんぴょうむき体験を行いました。下野市文化財課の方が、かんぴょうむきに使われてきた道具を持参して、説明をしてくださいました。

3年生は、手カンナを使って体験をしました。下野市の特産物であるかんぴょうですが、今は、生産者が減ってしまっているようです。



6年生 水辺の安全教室 7月15日(金)

7月15日(金)2校時に6年生が「B&G 水辺の安全教室」を実施しました。雨のためプールでの実施ができず残念でしたが、もしも落水してしまったら、もしも溺れている人を発見したら等を、市のスポーツ振興課の指導員さんが分かりやすく教えてくださいました。水辺では必ずバディを組むことが安全の第一歩です。もしものことがないことが一番ですが、もしもの時に対応できるようにしておくことも大切です。



5年 臨海自然教室 7月11日～13日

7月11日(月)～13日(水)の二泊三日で5年生が臨海自然教室を実施しました。茨城県にある「とちぎ海浜の家」で体験活動を行いました。海とふれあい、友達とふれあい多くを学んだようです。



コミュニケーションデー 7月19日(火)

7月19日(火)2・3校時5年生、4校時2年生、5・6校時6年生が市内の10名のALTの先生方と英語で過ごすコミュニケーションデーを行いました。ショップで買い物をしたり、色鬼やフルーツバスケットをしたり楽しみました。英語絵本の読み聞かせもありました。思い出に残る1日でした。



子ども未来プロジェクト小中交流会 7月21日(木)

7月21日(木)二中区子ども未来プロジェクト会議が二中の図書室で行われました。夏休み初日でしたが、各委員会の委員長7名、代表委員4名の計11名の6年生が参加しました。「みんな仲良く過ごすための各校の実践」「小中で一緒に活動できることは何か」などいじめのない学校にするために話し合いをしました。活発な意見交換が行われました。祇園小でも実践していきます。

